

8月定例教育委員会会議録

1、開会年月日 令和3年8月17日（火）

2、閉会年月日 令和3年8月17日（火）

3、出席委員氏名

西田 伊作 名倉 幸子 吉田 義和

西畑 敦司

4、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

教 育 長 伊勢 和彦

事 務 局 長 青木 仁

教 育 総 務 課 長 奥村 紀一

ま な び 推 進 課 長 綿谷 圭介

ま な び 推 進 課 付 課 長 長岡 律子

文 化 財 課 長 今里 美恵子

教 育 総 合 セ ン タ ー 所 長 西田 智也

図 書 館 長 河本 由賀

市 民 総 活 躍 推 進 課 主 幹 前田 恵美子

教 育 総 務 課 主 幹 前田 貴子

5、会議に付した議案の件名

日程第2 議題 第22号 令和3年度一般会計歳入歳出補

正予算見積りについて（案）

日程第3 報告 なし

6、会議の経過議題

開会 午後 2時00分

終了 午後 2時25分

1 教育長

暑い中、ありがとうございます。ただいまから8月定例教育委員会を開会いたします。

本日の署名委員は、西畑委員と西田委員にお願いいたします。よろしく申し上げます。

それでは、日程第1、教育長報告をいたします。

まず、資料を1枚目裏側ですね。教育長活動報告というのがあります。簡単に説明させていただきます。

7月19日、月曜日、交通安全メッセージ受領式がありました。これは、以前小学生たちがトラックに轢かれた悲惨な事故を受けて天理市でも取組をしようということで、防災安全課で考えていただきました。小学生がトラックのドライバーにメッセージを渡す、というもので、トラック協会、警察署と一緒に、受領式がありました。当日は、警察署長、天理市の消防署長も来ていただき、並河市長に子供たちが書いたメッセージを渡す、というもので、トラック協会からいただいた『飲酒運転は犯罪です』と書かれたタオルに子供たち一人一人のメッセージを貼って、ドライバーに渡しました。子供たちのメッセージの参加に手を挙げてくれたのは、福住小学校と井戸堂小学校、天理小学校でした。代表者が合計3人来られて、自分たちが書いたメッセージを市長に渡してトラック協会の方からお礼をもらう、というかたちで行いました。これいいな、と思ったのは「いつも安全運転ありがとうございます。事故などに気をつけてください」というメッセージです。いわゆる「飲酒運転に気をつけてくださいね」ではなく「いつもありがとうございます」と励まして「気をつけてくださいね」という

メッセージを伝えるのは、いいなと思っています。あの事故で、トラックの運転手がみんな悪いかのような偏見を持たなければいいな、という声が、各学校の現場であったのです。やはり、子供の家族の仕事がトラックのドライバーだという方が何人もいて、そういう子どもたちにも応援ができるようなメッセージだな、と思って見せてもらいました。回覧しますので、皆さん見てください。

それから、20日の日には奈良県都市教育長協議会、県内の市の教育長が集まる会議で、県の吉田教育長から話がありました。教職員の性暴力に関する法律ができたということで、それに先駆けて、奈良県が全国初のホットラインを始めよう、ということで、吉田教育長は、知事の強い意向で9月1日から実施すると言っています。スマホでバーコードを読み取ったらフォームが出てきて、性虐待や教職員の性暴力について県教育委員会と市教育委員会に送ることができる、というものです。フォームにて、県に送るか・市で送るか・学校名・加害者の名前・被害者の名前・相談か・通告か、など出てきます。このホットラインを始める、という話がありました。都市教育長協議会としては、保留にしてほしい、という考えになりました。大事なことですが、急ぎすぎるといろいろな問題点があるのではないかと、という申し出をしています。1つは、メールを送って通告する、あるいは相談する時に、本人が匿名かどうかを選べることになっているのです。すると、事実ではないような話も簡単に挙がってきてしまう。あるいは、事実であっても、現場に確認する時に、みんなが『知らない』と言ってしまうと誰に聞けばいいかわからないので、きちんと名前を入れて通告してもらえそうなフォームに変えてもらえないか、という申し出で

す。夏休み中ですので、各校長にこれが知れわたらないうちに、機能だけ先に行ってしまって、どんどん報告が挙がってきたりしないのか、と危惧しています。9月1日からではなく10月1日からにしてもらえないか、という申入れを、都市教育長協議会として、今、県の教育委員会に伝えています。その返事が来週末には来るので、もし、9月1日から始めるのであれば、もう夏休みの最終週に緊急校長会を開いて、市内の校長にきちんと伝えないと、1日から挙がってくるわけですから。そういったことが、この日の会議で報告がありました。

3つ目の27日の火曜日、社会教育委員会議というのは、社会教育委員10人の方に、委嘱状をお渡ししました。ちょうどこの日は、その下にあります管理職面談、市内の校園長、あるいは主任、教頭全部の面談を、まなび推進課の課長と、あるいは事務局長や事務局次長と一緒に、させていただきましたので、参加できる時間が限られており、委嘱状を渡す時間など、最後までいることができなかつたのですが、私に少し話をさせていただける時間をいただきました。今日、別紙であります『「地域と共に」から「地域がつくる、地域が発信する」学びへ』という、これの一部分について、話をさせていただきました。どんな考え方でやっていくべきか、という話をさせていただきました。

それから、管理職面談を5日間に渡って行ったのですが、主に1学期を終えてどうだったか、どんな課題が見えてきたか、という話を、校長や教頭、園長、主任に聞いたのですが、それを受けて何人かの校長と、気になる課題があるなと思った校長と、話し合いを今も続けています。明日も1校ですね、校長先生に来てもらってまなび推進課長と一緒に話を聞く、ということもしていますので、この面談だけで終

わらない話も丁寧に詰めていきたいと思っています。

それと、活動報告は以上なのですが、先ほど紹介したこの資料を見ただけですか。両面あります。『「地域と共に」から「地域がつくる、地域が発信する」学びへ』ということで、コロナが終わった後の豊かな社会のためにということで、これは市長もいつもおっしゃるのですが、コロナが終わった時に全部元へ戻さないように、と。せっかく働き方改革とか業務のスリム化とか言っているのだから、スリム化できるものはこの機会にスリム化していったり、何がねらいでどんな力を子どもにつけたいのか、ということをもう一度確認をして、そうしたら、こんなふうに変えられるのではないか、ということを考えていってほしいということをおっしゃっていますので、そのときに「地域と共に」と今までずっと言われてきたのですが、さらに一步突っ込んで「地域がつくる、地域が発信する学び」をしていきたいな、ということをお話させてもらいました。仮称ですが天理町カ塾応援隊というものを作って、北中のコーディネーターの方がこの10月に中学校バージョンの町カ塾をされますので、それをはじめは、サポートをしていって、天理市のどこの中学校校区にも町カ塾が広がっていったらいいな、という活動をしていこうということをおっしゃっていますので、教育委員のみなさまが賛同してくださいました。そこでメンバー見ていただいて、名倉教育委員に代表になってもらいました。名倉教育委員は、樺本プロジェクトの副代表をやっておられて、町カ塾などを先んじて取組まれているので、代表になっていただいて、ほか3人の教育委員が副代表ということで、中学生対象にするので学習内容はまなび推進課の山口指導主事、大谷指導主事にやってもらおうということで、活動ア

シストとして、私を含めて櫟本プロジェクトのメンバーが、櫟本はこんなふうに来てきた、という活動のアドバイスをしていくということで、代表・副代表の方にはいろいろな人に広げてもらったり、また紹介して連れてきてもらったりですね、そんなことで町カ塾が天理市の全部の取組として、櫟本だけの取組でなく、天理市の取組として広がって行ってですね、高校入試に必要な基礎学力であるとか、仕事をするときに必要な基礎力であるとか、ひいては社会で豊かに生きていく力が身についたらいいな、ということで、ゆくゆくは、去年から始まっています、まなび支え合い塾の3年生に繋げるように、1、2年生の力をつけられたらいいな、ということです。どんな力を大事にしていくのかは、そこに基本となる考え方が書いてあります。「スマホが学力を破壊する」という本を書いた川島先生の話によると、どうもスマホには依存したり、一日中使ってしまう、使い過ぎるぐらいの力がある、ということです。そうなったら脳に影響があるのではないかと、という説で、やはり便利な機械ですごく能率を上げていける機械なのですが、デメリットもあるから、それをきちんと認識して、そこを補完する形で、タブレットやスマホは、これからなくてはならない、有効活用して行ってどんどん学びや仕事に使っていかなければならないものです。少しデメリットな部分があるとするなら、発達段階の子どもたちが依存しないように、自分でコントロールできるように、共存する学びを作っていくことが必要ではないか、という考え方になっています。

裏面見ていただいたら、そのためには、論理的読解力と情緒的読解力を身につける。新聞を使ってしっかり読んだり、それを要約したり

することを中心にしていってはどうか、ということで、今はそう考えています。

学びの柱、というのは、どんなことをするかです。集中してやるのか、大人も一緒に問題をやっていくというのが特徴的で、そういうふうなことを考えたのです。

その他ですが、実は、こんな問題でこんなふうに進めます、という提案を、私のほうから8月27日に、授業形式で指導主事を中学生とみなして、15分か20分やります。良かったら皆さん、見に来て色々意見をください。それを受けて修正して、さっき言ったスーパーバイザーの2人の指導主事ですね、北中の10月29日のプレ町カ塾で、きちんとしたものをしてきて、その見本を見て、地域の人たちが自分たちで運営してやっていくようにする。まずは見本を見せないと、ということです。皆さんもこの中で時間の都合がつかないのであれば、気軽に参加してもらったらありがたいな、と思っています。

ちなみに、8月27日、指導主事以外の人で来てもらえる人があれば教えてもらえたらと思います。地域スタッフの役として、チェックする役ですね、そのようなことをしてもらいたいと思っています。

以上が「地域がつくる、地域が発信する学び」ということで、これを天理市の1つのコミュニティ・スクールに向かう具体的な取組としてすればいいのではないか、ということをお話しする機会を与えていただいて、社会教育委員さんにも少し紹介をさせていただいた、ということが活動報告です。

活動報告です。何かご質問はありますか。

それでは、次に進みます。

日程第2議題に移ります。

議題第22号 令和3年度一般会計歳入歳出補正予算見積りについて（案）の説明を、まなび推進課地域学習係からお願いします。

1 まなび推進課付課長

まなび推進課地域学習係より、議題第22号 令和3年度一般会計歳入歳出補正予算見積りについて（案）をご説明させていただきます。

3ページを御覧ください。

令和4年成人記念式の開催について、昨年同様、5会場で分散開催し、各会場をオンライン中継する予定です。今回の補正予算は、オンライン中継を行うための業務委託料を要求するものです。財源として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用する予定です。内訳は、当日までの下見、打合せ、議事録、計画書等の費用として30万円、前日のリハーサル費用として56万円、当日のネットワーク装置映像配信音響等で153万円という予算要求に対しての見積りを、1社から徴しています。

前回と違うところは、有線で、ネットワークを取り付けていただく予定をしています。その中の1つだけ3Gと書いているところは、天理中学校にその有線の設置までお願いできないということで、公立は有線で、天中のほうは無線という形をとるということで、見積りをとらせてもらっています。

今後については、9月議会で可決後、今回に関しては、前年度のように緊急性がないので、指名競争入札で1カ月ぐらいかかると思うのですがけれども、議会が終わって入札日が10月中旬を予定しています。

ちなみに、昨年度の予算は302万9,000円で結果的に、昨年度の支

払い額は138万6,000円でした。

説明は以上です。

1 教育長

ただいまの説明につきまして、何か質問等ございませんか。

西畑委員。

1 西畑委員

昨年の当初予算が約300万円とおっしゃっていましたが、そのときのこの見積りというのは、どのようにされておりましたか。

中身的に、その当日の映像費用、配信費用というのは、そのネットワーク装置のレンタル料、音響、照明、プロジェクター費は妥当かと思えます。前回と比べてしっかりとその準備の企画統括費が乗せられていたりとか、前日のリハーサル費用として乗せられていたりとかするので、この分に関して、前回にもしっかりと下準備をして、というふうなことを感じたので、この金額はそれぞれ妥当だとは思っているのですが、そうすると、前回よりも金額が下がっているというのは、どういった理由なのか気になりました。

1 まなび推進課付課長

結果的に、去年は実際委託した業者とは別の業者に予算の見積書を徴していましたので、その業者もこの、大体このようなかたちで前日までの打合せ等で、約30万円ですって、予算の見積書に挙がっていましたし、前日のセッティング等もそれぞれ個々に、同じような形で挙げていただいていたので、若干今年よりは金額が高かったですが、内容的にはほぼ同じ内容で提出されておりました。3社で見積り合わせしたときに、一番安い金額の業者で契約させてもらった結果、金額的

には下がっています。当初、予算要求に関してはほぼ同じ内容だったと思います。

1 西畑委員

分かりました。前回というか、事後にお話を伺って、名倉委員から少しお話があったと思うのですが、金額だけのことを考えるのではなくて、内容も考慮すべきではというところで、ある程度のしっかりした内容のところを選んでいただいて、入札になるので難しいかもしれませんが、お願いしておきます。金額的には非常に妥当だと思います。

1 まなび推進課付課長

はい。ありがとうございます。

1 教育長

名倉委員どうぞ。

1 名倉委員

この業者は、成人式をオンラインで、今までになさったことはありますか。

1 まなび推進課付課長

成人式自体のオンライン中継というのはないのですが、先ほども申しあげましたように、指名の登録業者の中でそのイベントの企画運営という中から選ばせていただいています。実際直接そういう業務、例えばいろいろなところの配信作業、幼稚園の発表会とか運動会とか、そういうところは何度もされている業者です。ただ、指名で競争入札しますので、今、見積りをいただいた業者が落とされるかどうかは分からないので、そこは金額もですけど、仕様書の内容も精査

して、去年よりはきっちりしたものを、とは思っています。

1 名倉委員

やはりこういうオンラインのノウハウに長けている業者というのが選択の1つ重要な選択の1つかなと思うのですね。16名とかいうのもどうだったのかなと。去年はこういう人数とかもどうなのかなとか、いろいろ思うのですけれども。5会場に分けて。

1 まなび推進課付課長

去年は実際のところ、各会場2名ずつだったのです。スマートフォンを使ってだったので、今回そのカメラのほうもきっちり業務用のカメラでお願いしているところなのですけれども、有線はもちろん業務用のカメラ、あとプロジェクター等も西中に関しては昨年全く映らなかったということもありますので、やっぱり機材の性能ということで、これも考慮に入れて、スタッフは、福住以外は大体4名ぐらいで予定させてもらっていますので、前回の倍の人数で当たっていただけるということで、今は見積りを出させてもらっています。

1 名倉委員

分かりました。日程的にも1日違いとか、大体成人式の日って決まっているので、たくさんの業者が入札というのは無理かなとも思うのです。なので、その業者の会社の組織とか、あとそういうオンラインに経験があるとかいうのもやはりいろいろ考え合わせた上で、金額が安いから決めるとかいうのではなく、またそういうのを選択するときにはよろしく願いいたします。

1 まなび推進課付課長

はい。ありがとうございます。

1 吉田委員

5会場というのは、4つの公立中学校と天理中学校ですか。

1 まなび推進課付課長

前回と同じく、市民会館とあと3つの公立の北中以外の公立中学と天理中学です。

1 吉田委員

去年どおりということですね。

1 まなび推進課地域学習係 長岡課長

そうです。はい。

1 吉田委員

分かりました。

1 教育長

いいですか。ほかありませんか。丁寧な指摘とかご質問いただいたことをありがたく思います。新成人の方にとっては本当に一生に1回の儀式ですので、こうやって慎重審議していただくことは大変ありがたいなと感じました。

それでは、議題第22号 令和3年度一般会計歳入歳出補正予算見積りについて（案）を承認することといたします。

次に、日程第3、報告に移りますが、報告はありませんので、これもちまして、本日の定例教育委員会を閉会いたします。

ありがとうございました。

閉会 午後 2時25分